

PTA「高等学校視察」報告 No.2 令和6年9月26日 活動推進部進路グループ

今年度、2校目の視察として、津島高校を訪問しました。

愛知県立津島高等学校（尾張共通 Aグループ）

今年度で創立124年目を迎える伝統校です。校訓「知・仁・勇」の精神のもと、バランスのとれた人材の育成、文武両道の実現を目指しています。【普通科】で「普通コース」と「国際理解コース」に分かれています。

「普通コース」は、2年次より文系と理系に分かれ、大学進学を目指しています。英語・数学等の学力の習熟度に応じたクラス編成も行われています。「国際理解コース」は、受検時にコースを希望し、合格すると入ることができます。英語教育に重点が置かれ、将来、国際社会で活躍できるたくましい人物の育成が目標となっています。海外での研修プログラムが充実しており、学習を通じて異文化理解や国際感覚を磨いています。

◆ 授業参観…

大学進学のために先を見据えた「課題発見能力」「課題解決能力」の育成に向けた生徒主体の授業など、進路目標の実現に向けて意欲的に学習に取り組む生徒の姿が多く見られました。ICT機器が活用された授業もあり、どの教室も前向きな雰囲気を感じられました。



◆ 学校生活…

進路実現のための課外学習として、早朝補習、業後補習、夏季・冬季補習、土曜学習会、自習室開放などが実施されています。また、進路講演会や学部学科研究などが計画的に実施されています。

部活動では、陸上部や男女ハンドボール部、ラグビー部などの多くの運動部が全国大会や東海大会、県大会出場を果たしています。また、吹奏楽部や写真部が全国規模の大会に出場するなど、文化部の活動も盛んです。



◆ 全体を通して

- ・ キャリア教育や探究学習、多彩な学校行事が実施され、生徒による主体的な活動が進められています。
- ・ 令和7年度より、中高一貫教育の開始に合わせて、より生徒が主体的で深い探究的な学びを行う国際探究科が設置されます。



参加者の声

- ・ 来年度から、附属中学校ができたり、国際探究科が開設されたりと変化のある年になることを知ることができました。視察させていただき、さまざまなことを詳しく知ることができました。
- ・ 伝統のある施設とともに、とてもきれいで広い自習室があり、素晴らしい環境だと感じました。
- ・ 部活動や学校行事もさかんで、文武両道な学校だと思いました。